

6
 לָיָא אַלְיֹו וַיִּקְרַב אֵלָיו רַב הַחֵבְלִי וַיֹּאמֶר לוֹ מֵה־ לָּא
 あなたは どうして 彼に そして-言った 船の 船の-長が 彼に そこで-近づいた
 H4100 H0559 H2259 H0413 H7126

וְתַעֲשֶׂת נִרְדָּם קוּם קָרָא אֶל- אֱלֹהֶיךָ אוּלַי יתעשת
 思い直してくださるかも あるいは あなたの-神に あなたの-神に 呼べ 起きよ 眠っているのか
 H0194 H0430 H0413 H7121 H7290

הָאֱלֹהִים לָנוּ וְלֹא נִאֲבָד׃
 神が 私たちのために そうすれば-滅びない 滅びない
 H0430 H3808 H0006

そこで船長は来て、彼に言った、「あなたは どうして眠っているのか。起きて、あなたの神に呼ばわりなさい。神があるいは、われわれを顧みて、助けてくださるだろう」。

7
 וַיֹּאמְרוּ אִישׁ אֶל- רֵעֵהוּ לְכוּ וַיִּנְפְּלוּהָ וַיִּנְפְּלוּת גּוֹרְלוֹת וַיִּנְדְּעוּ
 そこで-言った 各自 仲間に 仲間に さあ ぐじを-引こう ぐじを ぐじを-知ろう
 H0559 H0376 H0413 H7453 H3212 H5307 H1486 H3045

בְּשִׁלְמֵי הַרְעָה הַזֹּאת לָנוּ וַיִּפְּלוּ גּוֹרְלוֹת וַיִּפְּלוּ הַגּוֹרָל
 誰の-せいで この-災いが 私たちに ぐじを-引いた ぐじを ぐじが
 H4310 H2063 H5307 H1486 H5307 H1486

עַל- יוֹנָה׃
 ヨナの ヨナの-上に
 H3124

やがて人々は互に言った、「この災がわれわれに臨んだのは、だれのせいか知るために、さあ、ぐじを引いてみよう」。そして彼らが、ぐじを引いたところ、ぐじはヨナに当たった。

8
 וַיֹּאמְרוּ אֵלָיו הַנִּידָהּ נָא לָנוּ בְּאֲשֶׁר לְמִי- הַרְעָה הַזֹּאת
 そこで-言った 彼に 話してくれ どうか 私たちに 誰の-せいで 誰の-せいで この-災いが
 H0559 H0413 H5046 H4994 H3063 H4310 H2063

לָנוּ מֵה־ מִלְאֲכָתְךָ וּמֵאֵין תָּבוֹא מֵה־ אֶרֶץ אֵי-
 私たちに 何が あなたの-仕事か そして-どこから 来たのか 何が 何が
 H4100 H4399 H0370 H0935 H4100 H0776 H0335

מִזֶּה עַם אַתָּה׃
 どの 民か あなたは
 H2088

そこで人々はヨナに言った、「この災がだれのせいで、われわれに臨んだのか、われわれに告げなさい。あなたの職業は何か。あなたはどこから来たのか。あなたの国はどこか。あなたはどこの民か」。

9
 וַיֹּאמֶר אֲלֵיהֶם עַבְרִי אֲנִי וְאַתָּה יְהוָה וְאֵלֹהֵי הַשָּׁמַיִם אֲנִי יָרָא
 そこで-言った 彼らに へブル人である 私は 我を そして 天の-神 天の 天の 焔れている
 H0559 H0413 H5680 H0595 H0853 H3068 H0430 H8064 H0589 H3373

אֲשֶׁר- עָשָׂה אֶת- הַיָּם וְאֶת- הַיַּבְּשָׁה׃
 主が-造られた (を) 海も そして 乾いた-地も
 H0853 H3220 H0853 H0853

ヨナは彼らに言った、「わたしはへブルびとです。わたしは海と陸とお造りになった天の神、主を恐れる者です」。

10

עָשִׂיתָ	זָאת	מִהַר	אֵלָיו	וַיֹּאמְרוּ	גְּדוֹלָהּ	יִרְאָה	הָאָנָשִׁים	וַיִּירָאוּ	
したのか	ことを	何という	彼に	そして-言った	大きな	大きな-恐れを	人々は	そこで-恐れた	
	H2063	H4100	H0413	H0559		H3373	H0376	H3372	

כִּי	בָּרַח	הוּא	יְהוָה	מִלְפָּנָיו	כִּי	הָאָנָשִׁים	יָדְעוּ	כִּי	
なぜなら	逃げていることを	彼が	主の	主の-前から	彼が	人々は	知った	なぜなら	
	H1272	H1931	H3068	H6440		H0376	H3045		

הִגִּיד לָהֶם:
 彼らに 彼が-告げた
[H1992](#) [H5046](#)

そこで人々ははなはだしく恐れて、彼に言った、「あなたはなんたる事をしてくれたのか」。人々は彼がさきに彼らに告げた事によって、彼が主の前を離れて、のがれようとしていた事を知っていたからである。

11

מֵעֲלֵינוּ	הַיָּם	וַיִּשְׁתַּק	לָךְ	נְעֻשָׁה	מִהַר	אֵלָיו	וַיֹּאמְרוּ	
私たちから	海が	そうすれば-静まるのか	あなたに	すれば-よいのか	何を	彼に	そこで-言った	
	H3220	H8367			H4100	H0413	H0559	

וְסַעַר:
 荒れていた ますます 海は なぜなら
[H5590](#) [H1980](#) [H3220](#)

人々は彼に言った、「われわれのために海が静まるには、あなたをどうしたらよからうか」。それは海がますます荒れてきたからである。

12

הַיָּם	וַיִּשְׁתַּק	הַיָּם	אֶל-	וַתְּטִילֵנִי	שְׂאוֹנֵי	אֵלֵיהֶם	וַיֹּאמְרוּ	
海は	そうすれば-静まる	海に	海に	そして-投げ込め	担ぎ-上げよ	彼らに	そこで-言った	
H3220	H8367	H3220	H0413	H2904	H5375	H0413	H0559	

הַזֶּה	הַגְּדוֹל	הַסֶּעַר	בְּשָׁלִי	כִּי	אֲנִי	יּוֹדֵעַ	כִּי	מֵעֲלֵיכֶם
この	大きな	この-嵐が	私の-せいで	私の-せいで	私は	知っている	なぜなら	あなたがたから
H2088			H7945		H0589	H3045		

עֲלֵיכֶם:
 あなたがたの-上に

ヨナは彼らに言った、「わたしを取って海に投げ入れなさい。そうしたら海は、あなたがたのために静まるでしょう。わたしにはよくわかっています。この激しい暴風があなたがたに臨んだのは、わたしのせいです」。

13

כִּי	יָכְלוּ	וְלֹא	הִנְבָּשָׁה	אֶל-	לְהָשִׁיב	הָאָנָשִׁים	וַיַּחְתְּרוּ	
なぜなら	できなかった	しかし-できなかった	陸に	陸に	戻そうと	人々は	そこで-漕いた	
	H3201	H3808	H3004	H0413	H7725	H0376	H2864	

עֲלֵיהֶם:
 彼らに-対して 荒れ続けた ますます 海は
[H5590](#) [H1980](#) [H3220](#)

しかし人々は船を陸にこぎもどそうとつとめたが、成功しなかった。それは海が彼らに逆らって、いよいよ荒れたからである。

נָא	אֱלֹ-	יְהוָה	אָנָּה	וַיֹּאמְרוּ	יְהוָה	אֱלֹ-	וַיִּקְרְאוּ	14
どうか	滅ぼさないでください	主よ	ああ	そして-言った	主に	主に	そこで-叫んだ	
H4994	H0408	H3068	H0577	H0559	H3068	H0413	H7121	
וְאֵל-		הַזֶּה	הָאִישׁ	בְּנַפְשׁוֹ		נִאבְדָה		
そして-負わせないでください	この	この-人の	この-人の-いのちの-ために			滅ぼさないでください		
H0408	H2088	H0376	H5315			H0006		
יְהוָה	אַתָּה	כִּי-	נִקְיָא	דָּם	עָלֵינוּ	תִּתֵּן		
主よ	あなたが	なぜなら	罪のない	罪のない-者の-血を	私たちに	負わせないでください		
H3068				H1818		H5414		
				עֲשֵׂיתָ:	חִפְצָתָ	כְּאֲשֶׁר		
				なされたのです	望まれた	望まれた-とおりに		

そこで人々は主に呼ばわって言った、「主よ、どうぞ、この人の生命のために、われわれを滅ぼさないでください。また罪なき血を、われわれに帰しないでください。主よ、これはみ心に従って、なされた事だからです」。

הַיָּם	וַיַּעֲמֹד	הַיָּם	אֶל-	וַיַּטְלֵהוּ	יוֹנָה	אֶת-	וַיִּשְׂאוּ	15
海は	そこで-止んだ	海に	海に	そして-投げ込んだ	ヨナを	(を)	そこで-担ぎ-上げた	
H3220	H5975	H3220	H0413	H2904	H3124	H0853	H5375	
							מִזַּעְפּוֹ:	
							その-荒れ狂いから	
							H2197	

そして彼らはヨナを取って海に投げ入れた。すると海の荒れるのがやんだ。

וַיִּזְבְּחוּ-		יְהוָה	אֶת-	גְּדוֹלָהּ	יְרָאָה	הָאֲנָשִׁים	וַיִּירָאוּ	16
そして-いけにえを-ささげた		主を	(を)	大きな	大きな-恐れを	人々は	そこで-恐れた	
H2076		H3068	H0853		H3373	H0376	H3372	
				וַיִּדְרֹו	וַיִּדְרֹו	לְיְהוָה	זָבַח	
				誓願を	そして-誓願を-立てた	主に	いけにえを	
				H5088	H5087	H3068	H2077	

そこで人々は大いに主を恐れ、犠牲を主にささげて、誓願を立てた。

וַיְהִי	יוֹנָה	אֶת-	לְבַלְעַ	גְּדוֹל	דָּג	יְהוָה	וַיִּמֶן	17
そして-いた	ヨナを	(を)	飲み込むために	大きな	大きな-魚を	主は	そこで-主は-備えた	
H1961	H3124	H0853	H1104		H1709	H3068	H4487	
			לַיְלֹוֹת:	וּשְׁלֹשָׁה	יָמִים	שְׁלֹשָׁה	הַדָּג	
			夜	そして-三	日と	三-日と	魚の	
			H3915	H7969	H3117	H7969	H1709	
						בְּמִעְי	יּוֹנָה	
						魚の-腹の-中に	ヨナは	
						H4578	H3124	

主は大なる魚を備えて、ヨナをのませられた。ヨナは三日三夜その魚の腹の中にいた。